

## JVR セミナー

# 「迫りつつある業界再編」 — 次世代自動車のリサイクルされる時 —

### セミナー概要

近年、様々な考え方を軸にした「次世代自動車」が開発され、その一部が販売されつつあります。今後は、現在販売されている「基幹自動車」に替わって「次世代自動車」が増加していきだろと予測されています。このセミナーでは、販売され使用された「次世代自動車」が役目を終えてリサイクルされる時代に、自動車リサイクルに携わっている事業者の行動は！！ という視点で2名の講師によるPART1、PART2のレクチャーを基に自ら考察して頂くことを目的としています。

PART1:「次世代自動車」の何をどのようにすれば良いのか？

PART2: 将来に向けて、何を考えてどう準備しておけば良いのか？

#### 【PART1】

自動車業界の動向を基に自動車リサイクルにおける様々な変化を予測しつつ、今後発生する次世代自動車の解体作業時の注意点と商品化のポイントについて講演します。

- 最新車体の構造と解体作業時のポイント  
HV や EV などのエコカーや自動ブレーキなどの安全装置のついた自動車、樹脂やアルミ、カーボンなど新素材を使用した次世代自動車の解体作業の注意点などを解説します。
- 解体作業の安全確保と労働安全衛生法の対応  
ニッケル水素やリチウムイオンなどの高電圧バッテリーの取扱いや感電事故防止対策、エアバッグの展開作業、その他法令で定められた作業手順などを解説します。

《講師》

株式会社プロトリオス ボデーリペア技術研修所

事務局長 小川直紀

(自動車整備職業訓練指導員/自動車車体整備職業訓練指導員)

#### 【PART2】

「次世代自動車」の使用済自動車が発生してくるだろう2020年～2030年に視点を置き、その時の社会動向や市場動向の予測とリサイクル業(特に解体業)が何を考えるべきかについて講演します。

- 2030年頃の社会や自動車はどうなっているの  
自動車を取り巻く社会の変化や関連する状況の変化及び、自動車の構造や材料がどう変わっていくのかの予測を解説します。
- リサイクル業の置かれている位置付けは  
現在のリサイクル業(特に解体業)を取り巻く状況と課題が将来どう変化するか、その変化に対して何を考えておくべきかについて解説します。

《講師》

一般社団法人日本自動車リサイクル研究所

理事 熊田正隆

(元本田技術研究所(株)/元(株)本田技研工業リサイクル推進室/元 JARP 代表理事)